



令和3年度

多北高FRH通信 第17号

令和4年1月27日(木)
多北高FRH推進委員会
探究推進部

第6回模擬国連東海大会

模擬国連東海大会が開催され、本校からは1年生14人、2年生4人の計18人が参加しました。2人1組の9ペアにそれぞれ担当する国が割り当てられ、議題について議論し、決議案の完成に向けて取り組みました。

○実施内容の概略

- (1) 日時：2022年1月8日(土)、9日(日) 9:00~18:00
- (2) 会場：名古屋高等学校(名古屋市昭和区)
- (3) 議題：死刑モラトリアム

○会議の流れ

- ① 議長が会議の開会を宣言する。
- ② スピーカーズリストに登録する国(スピーチを行いたい国)を募集する。
- ③ 公式討議：スピーカーズリストの順番に従って、各国がスピーチを行う。(すべて英語)
- ④ 非公式討議：非公式討議は主に二つある。
 1. アンモデレートコーカス：自由に動き回って議論できる
 2. モデレートコーカス：着席して議長の進行に従い議論する
- ⑤ 1日目の終わりにはWP(ワーキングペーパー：作業文書)の提出を目指す。
- ⑥ 2日目の終わりにはDR(ドラフトレゾリューション：決議文書)を提出する。
- ⑦ 投票：DRなどの成果文書に賛成か反対かを各国が示す。
- ⑧ 議長が閉会を宣言する。

模擬国連では公式討議、非公式討議を繰り返し、合意形成をして最終的に決議文書を作ります。交渉力、傾聴力、協調力、英語力等々自分の能力を極限まで使う、非常に知的な競技です。



非公式討議の動議を挙げる様子



本校からの参加者